

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

夢のせてJFL開幕 ……………2



フッペルピアノ知覧から鳥栖に返還 …………… 4

くすり博物館が開館 …………… 5

鳥栖商工会議所第4代会頭に就任 …………… 6

Jリーガー夢見て単身ブラジルへ …………… 7

やまびこ山荘キャラクター愛称を募集 ……………11

市政功労者21人を表彰 ……………12



田代小児童がごみ処理見学

田代小学校の児童95人が4月17日、朝日山への遠足途中に轟木町の鳥栖環境開発総合センターのごみ処理現場を見学。児童らは、汚れながら一生懸命作業するおじさんたちの姿を見て「ごみはちゃんと分別して出すように気をつけたい」などと感想をもらしていました。

5

平成7年 No.781

1日号

夢のせてJFL開幕

県民、市民の大きな夢をのせて、一九九五年JFL（ジャパン・フットボール・リーグ）が五月七日（日）に開幕。

優勝とJリーグ昇格をかけた鳥栖フューチャーズは、午後二時から県営陸上競技場でブランメル仙台と対戦します。

今季は、Jリーグ準会員加盟の鳥栖フューチャーズと福岡ブルックス、京都パープルサンガ、ヴィッセル神戸の四

チームを軸とした、し烈なサバイバルゲームが予想され、一つの黒星が大きく順位を左右するだけに、我らがフューチャーズも初戦に完勝し、勢いに乗りたいところ。開幕の

七日（日）は市民のみなさんもぜひ、競技場に足を運んで、選手たちへの熱烈的応援をお願いします。

今季のホームゲーム十五試合のうち、十三試合は県営陸上競技場、残る二試合は小郡市陸上競技場で開催。県営陸上競技場には三月に夜間照明設備が完成し、ナイターも十

試合予定されています。

仕事や学校を終えての観戦も可能になりました。みんな一緒にスタンドをフューチャーズの旗でピンク色に染めましょう。

5月7日（日）
午後2時
キックオフ

新外国人で チーム強化

鳥栖フューチャーズは是非でも来季のJリーグ昇格を勝ちとるため、チーム陣容を一新。旧ユーゴスラビア代表監督でその指導力には定評があるイヴァン・チャブリノヴィッチ氏を迎えるとともに、

弱点だったディフェンスの補強としてアフリカ・カメルーン代表でワールドカップのイタリア、米国両大会に出場したステファン・タタウ選手を獲得。また、福岡ブルックスに移籍したウーゴ・マラドー

応援の看板設置 PRにも一役

ナに代わるエースストライカーとして、昨季まで名古屋グランパスエイトでプレーし、八試合で五得点を挙げたピニツチ選手を迎え入れたほか、旧ユーゴスラビア出身の二選手やJリーグ在籍の日本人選手を獲得するなど、チーム強化をはかりました。

フューチャーズのホームグラウンドとなる鳥栖多目的スタジアムは、JR鳥栖駅東側に昨年十二月着工。杭工事を終え、現在は基礎コンクリー

ト工事を行っています。

五月中旬からは三階建てスタジアムの一階本体部分の施工に入る予定で、来年春の完成に向けて順調に工事も進んでいます。

四月四日には、スタジアム建設現場そばの駅ホームからも見通せる位置に、建設、電気設備、機械設備、杭の各工事を担当する共同企業体に参加している十二社が製作した

「がんばれフューチャーズ」と書かれたチームを応援する看板が設置されました。

看板は縦三メートル、横十メートルのマスケット「フラナガン（妖精）」やイレブンを表したバルーン十一個が描かれて



応援強化に サポーター団結

県プロサッカーホームタウ

ン誘致委員会では、フューチャーズへの応援を強化するため、チーム運営会社・佐賀スポーツクラブの市民持ち株会を設立し一億円を目標に市民株主を募集していく方針を固



一丸となってJリーグ昇格を目指す鳥栖フューチャーズイレブン

1995 JFL日程 ホームゲーム

鳥栖フューチャーズVS

日程	対戦相手	時間	会場
5 / 7 (日)	ブランメル仙台	14 : 00	県営陸上競技場
18 (木)	コスモ石油	18 : 30	〃
6 / 1 (木)	NEC山形	〃	〃
11 (日)	東芝	14 : 00	小郡市陸上競技場
18 (日)	本田技研	18 : 00	県営陸上競技場
7 / 2 (日)	東京ガス	〃	〃
13 (木)	京都パープルサンガ	18 : 30	〃
16 (日)	福島FC	18 : 00	〃
8 / 20 (日)	西濃運輸	〃	〃
9 / 3 (日)	ヴァンフォーレ甲府	〃	〃
10 (日)	NTT関東	〃	〃
21 (木)	富士通	18 : 30	〃
10 / 1 (日)	ヴィッセル神戸	14 : 00	〃
8 (日)	ヴォルティス徳島	〃	小郡市陸上競技場
22 (日)	福岡ブルックス	〃	県営陸上競技場

前売チケット料金

S席 ● 一般1,500円(当日1,800円)▷小中学生1,200円(当日1,000円)
A席 ● 一般1,200円(当日1,500円)▷小中学生 700円(当日 900円)

チケット発売所

■フューチャーズチケットセンター (0120)56-7686 ■ジョイロード鳥栖駅 ■ローソン各店 ■鳥栖誘致委員会 ■ヒラノスポーツ ■井上スポーツ ■鳥栖スポーツ ■市役所売店 ■市民文化会館 ■油屋書店各店 ■ニコニコドー ■デンキとレコードのさとう ■オレンジチケット ■チケットぴあ

問い合わせ

鳥栖フューチャーズ、(株)佐賀スポーツクラブ(0952)25-0133

めました。市民持ち株会設立のための準備委員会を近く発足させる予定です。
また、同委員会では今年一月、積極的な試合観戦とスタンドでの応援スタイルの統一をはかるため、鳥栖、佐賀、多久など県内十五のサポータークラブに呼びかけ「サポーターチームリーダー連絡協議会」を設立。今後も、サポータークラブの結成や同協議会への参加を県内外に働きかけることとしています。
職場や仲間同士でサポーター

ークラブを結成したい方や、加入したい方は、プロサッカーホームタウン誘致鳥栖委員会事務局(☎5039)へ。応援方法やクラブ設立などについてアドバイスします。
神埼に専用グラウンド
選手らは、昨年末から今年初めにかけて次々と県内に住所を移転。名実ともに佐賀県民となりました。

一月十七日には監督、コーチ、選手全員が佐賀市で練習を開始。阿蘇での高地トレーニングや韓国遠征を行う一方、県内に当面の専用グラウンドを確保するため、神埼町から日の隈町民グラウンドの一部約六千五百平方メートルを借り受け、芝生造成などの整備をしてみました。
グラウンドは四月十五日に完成。選手らは開幕に向け、最終調整を行っています。
見学は自由ですので、選手を激励におでかけください。

開幕までに精一杯調整し、開幕はいい試合をします。我々はJリーグにいくために全力を尽くして頑張ります。鳥栖の市民のみならず、鳥栖にきてください。



チャプリノヴィッチ監督

開幕に向けて



フッペルピアノ返還式・引渡式

映画「月光の夏」のピアノ

知覧から鳥栖へ返還

知覧特攻平和会館で行われたピアノ返還式

平和の使者として二年間、鹿児島県川辺郡知覧町の知覧特攻平和会館に貸し出されていた鳥栖小学校のグランドピアノ「フッペル」の返還式が四月二日、同会館で行われました。返還に伴い、高知市の

声楽家・濱口勝さんから寄贈された同じドイツ・フッペル社製のピアノの引き渡し式も行われました。

式には東敏見知覧町長や山下市長、佐賀特操会など関係者約百十人が出席。東町長は

河内ダム「春風を感じてくたさい」 「風の見える橋」が完成

河内ダム敷地内の水辺空間を市民の憩いの場として活用する県の「水環境整備事業」の一環として、平成四年から

建設が進められていた「風の見える橋」が完成。四月十四日、関係者約四十人が出席して渡り初め式が行われました。

式典では、山下市長はじめ県や地元などの代表五人がテーパーカットをしたあと、全員で橋を渡って完成を祝いました。

同橋は長さ百四十二メートル、橋中央部の支柱からピアノ線が橋げたをつるしたコンクリート製斜張橋。幅三・五メートルの遊歩道はカラー舗装を施し、

歩道中央部には市の鳥・メジロと市の花・ハナショウブがセラミック吹きつけで描かれています。総工費は四億八百万円。

平成二年度スタートの水環境整備事業では、ダムの水辺空間を河川プールのある親水ゾーン、多目的広場を中心としたアクティブゾーン、ホタル水路のホタルゾーン

の三ゾーンに分けて整備。風の見える橋は、ダム湖により分断された親水ゾーンとアクティブゾーンを連絡する遊歩道として建設したものです。本年度はダムの周囲を散策する遊歩道づくりや植栽などを進める予定です。

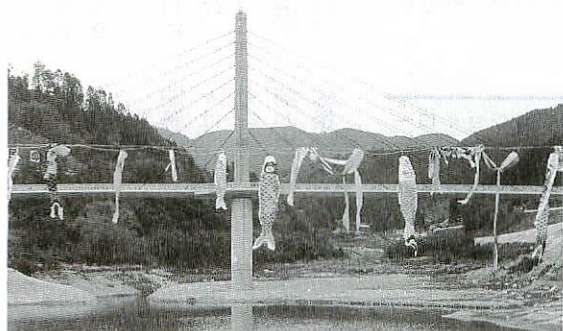
ライオンズクラブが 市民の森に植樹

木を植えていきました。

植樹をした第一展望所は、市民の森登り口から約十分登ったところ。市が平成三年度から進めている「森林利用高

緑を大切に、鳥栖ライオンズクラブ（吉川正治会長）がこのほど、河内町の市民の森にヤマザクラ、ヤマモミジ各四十五本を植樹しました。

植樹したヤマザクラの中には今年、開花したのも



休日は家族でちょっと出かけてみては

度化対策事業」の一環として整備したものです。広場には芝を張り、ツツジなどを植栽しているほか、市民の森で間伐したヒノキ材を

有効利用した約五メートル四方の展望デッキを設置。ダムやとりのごえ荘、やまびこ山荘をはじめ、遠くは市街地などの眺望が楽しめます。

西日本初「くすり博物館」が開館

国内外の資料約3千点を展示

西日本地区では初めての薬の博物館となる「中富記念・くすり博物館」が三月二十九日、神辺町に開館しました。同博物館は、中富記念財団（理事長・中富博隆久光製薬社長）が地域文化の向上に貢献しようと、平成五年十月から建設を進めていたもの。約二年がかりで、国内外の薬に関する資料約一万点を収集。

19世紀末、ロンドンにあった薬局を移設
約千点の薬類とともにそっくり

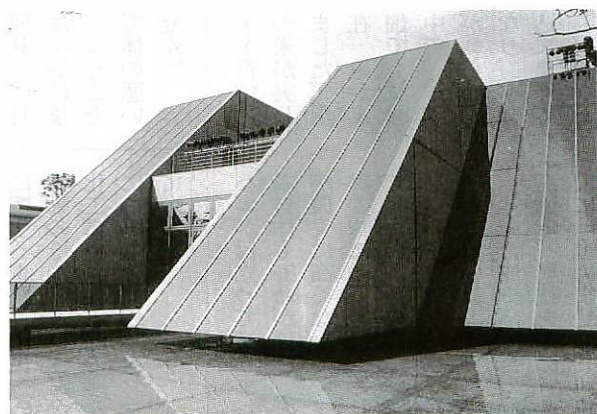


そのうちの貴重な古文書や生薬類、製薬の道具など約三千点を展示、公開しています。建物は鉄筋コンクリート二階建て、延べ床面積約千四百平方メートル。設計をイタリアの彫刻家チエッコ・ボナノッテ氏が担当し、外壁には御影石や

熱反射ガラスを使い、薬が深く関わる生命の力強さを表現した個性的な外観となっています。

館内一階では、現代の薬や国外の薬に関する資料などを紹介。「薬の未来」と題した映画の上映コーナーのほか、血清療法を創始した北里柴三郎博士が使った顕微鏡や十九世紀末、ロンドンにあった薬局を約千点の当時の薬類とともにそっくり移設したのものなども展示しています。

大寺正倉院に納められている生薬目録、薬つぼの複製、貴重な生薬類や古文書などが展示されています。中富理事長は「昔、鳥栖が薬文化の情報発信基地だったことを県内外にアピールしていきたい。この博物館がまちづくりの一つのきっかけになれば」と話しています。



南側には熱反射ガラスをはり、外観も個性的

焔博キヤンペーンレディー

市長を表敬訪問



焔博をピーアールするキャンペーンレディー

キャンペーンレディー五人を中心とする「世界焔博キヤンペーン隊」が三月二十七日、山下市長を表敬訪問し、世界焔博の博覧会のマスコット「セラミィ」のぬいぐるみと磁器人形を手渡しました。

昨年末に五百四十六人の応募者の中から決定したキャンペーンレディー五人は、県内四十九市町村をはじめ、官公庁、企業への表敬訪問やイベント参加、街頭キャンペーンなどを通して全国各地でピーアール活動を展開しています。

世界焔博の博覧会は、県のイメージアップと地域全体の活性化を目指して、来年七月十九日から十月十三日までの八十七日間、有田地区を主会場に開く九州では初めてのジャパンエキスポ。現在、約二十の企業・グループが出展を計画。佐賀独特の地域文化を作り出してきた「やきもの」を通して、人と自然と技術の共生の道を探ります。前売り入場券は六月一日から発売。

鳥栖・三養基地区 基山分署が落成

消防事務組合

基山地区の人口増に対応して、昨年九月から建設が進められていた鳥栖・三養基地区消防事務組合消防署基山分署の落成式が三月二十八日、基山町の同分署内で、関係者約百人が出席して行われました。

さんの願いでした。今後は基山地区における消防防災の拠点として、地域のみなさんの負託にこたえるものと信じています」とあいさつしました。基山分署は鉄骨造り二階建て、延べ床面積五百九十八・五平方メートル。自家発電設備やOA室を備え、最新の水そう付き消防自動車と、救急自動車、連絡自動車各一台、職員十五人を配置しています。総事業費は約一億八千万円。



最新の水そう付消防自動車や職員15人を配置した基山分署

商工会議所第四代会頭に就任

大石市太郎さん(79歳、大石膏盛堂会長)

「企業の要望を聞きながら中富前会頭が進めてきた市長との懇談の機会をもっと増やし、商店街の活性化、鉄道高架事業、駅周辺市街地再開発



頭を務めた中富正義・久光製

昭和三十一年から十六期・三十九年間鳥栖商工会議所会

薬会長(89歳)の会頭退任、名誉会頭就任に伴い、四月一日付で第四代会頭に就任しました。

おだやかな語り口とは対照的に大石膏盛堂二代目社長として、戦前、戦中、戦後の日本の激動期を生き抜いてきた苦勞人。旧

制熊本薬学専門学校(現在の熊本大学薬学部)三年の

時に父で創業者の初代大石市太郎氏が六十一歳で急逝。昭和十一年、卒業と同時に名前を耕平から市太郎と改め、家業を継ぎました。

あんひと こんひと

33

が店頭販売、他の市内二社も製造し、四社で全国シェア六割を誇りました。

「万金膏の原料はごま油。戦後すぐは配給制のため、月に一回は厚生省まで約三十時間列車に揺られて陳情に行っていました」

先代の時代は「万金膏」という貼り薬を製造。同じ商品を同社が配置売薬、久光製薬

33



建設部下水道課庶務係 三橋 秀成

下水道は豊かな自然を守り、快適な市民生活を支える大切な施設です。庶務係では、この下水道の建設事業に必要な国への補助金の申請手続きや、受益者負担金・下水道使用料に関する事務、市民へのPR活動のほか、みなさんが水洗化工事をされる際の融資制度についてのご相談もお受けしています。

農業

新時代

48

「光合成細菌を利用して環境保全型農業に取り組む」

「農業の原点は土作り」という立石町の永渕武勇さん(70歳、鳥栖ポトリー代表)は、二年前から地球創生期からいたといわれる微生物の一種・光合成細菌を導入した養鶏採卵業を営む一方、大量に出る

鶏糞を活用した土作りに取り組んでいます。

「光合成細菌を配合した飼料を鶏に与えると、鶏糞の中に微生物が生まれます。この糞を発酵させて田畑の土壌に混ぜてやれば、化学肥料や農



「農業の原点は土作り」と永渕さん

薬は必要ありません。昨年、この鶏糞を入れた水田では一切農薬を使わず、一穂当たり百八十粒(通常は九

も敷きわらが分解し易くなる

十〜百粒)の米が実りました。現在、みかん畑でも試験中で、土壌が軟らかくなり、すき込まなくて

ハエが目立って減りました。鶏自体も寿命が延び、産卵率が確実に高くなっています。卵の味については人それぞれで何とも言えませんが、アトピーの子供さんに食べさせている方もいるようです。

「光合成細菌配合の飼料は高価で、利益を先に考えた方には進めません。利益は後追いついてくるもの。環境保全に役立ち、きれいな土や水を後世に残せばいいですね」

定食所 まつぶ

建設部下水道課庶務係 三橋 秀成

「童謡・唱歌」

「幼いころ歌った懐しい童謡唱歌は、私たちの心の故郷であり、日本人の心であります。心をゆさぶる美しきもの幼いころの思い出を、なつかしみながら、子や孫に歌い継がせるためにも、みんなで力いっぱい歌いましょう」として、鳥栖「日本の童謡唱歌を歌う会」が、今年も四月中央公民館で開かれた。数えて第18回「心の歌」の会であった。

最初の歌は「摘草」野辺は春風 そよそよ吹いて 土筆つついよいよめなまじる 一つ見つけたすみれを摘めば 籠にむらさき 春の色……実にすばらしい歌である。 次の会議への参加時間を気にしながら しばらく曲目に耳を傾け、口づさむ。春の小川、鯉のぼり、ひばり、こま、池の鯉、牧場の朝、蛍、汽車、我は海の子等々、なつ

かしい歌が次から次に登場する。太宰府市から駆けつけられたご婦人が紹介された。以前、旅行中の北海道のご夫妻が揃って参加され、会場から割れんばかりの拍手が沸いた事もあった。交流都市鳥栖にふさわしい出来事である。 思えば私達の童謡唱歌との出逢いは、小さなオルガンしかなかった山の小学校に、ピアノと共に、若き音楽教師の

陶山聰先生ご夫妻が赴任された時からである。先生から熱心に音楽指導を受けたが、朝は校門の前に立って、ピアノの音で先生のご機嫌をはかるようになっていた。六年生まで六学級、生徒総数約五十名、先生は三名で複式授業であった。

陶山先生が音楽指導で町の小学校に下られると、体操や武道の指導に執行先生、習字の指導に野田先生や立石先生等が町から上って来られた。その当時でも珍らしい交換授業が行われていたのである。書家として今なお健在の野田 栞石先生（87歳）は歌う会の常連でもある。陶山聰先生（87歳）も現役の作曲家として活躍中、書家の平川朴山先生（87歳）、画家の古沢岩美先生（83歳）等々鳥栖は文化活動の大先輩に恵まれている。（山下）



「将来はフューチャーズに」と野田君

不安はありますが、ダメだと思ったらそこで終わり。小学四年生からは鳥栖少年サッカークラブに。六年生では県選抜チームの一員に選ばれ、韓国での日韓交流試合に出場。 中学入学直後からブラジル留学を考えてい

た野田君は、一年生の時に所属した上峰ジュニアユースクラブで、二年間留学を経験した同クラブ出身の石橋正浩君（現・青森山田高校）と知り合い、ブラジルでの体験などを聞いて決意を固めました。「一人っ子なので近くにいてほしい」と最初反対していた両親も本人の熱意に折れ、留学を許可。総反対の親類もすべて一人で説得しました。 ブラジルでは当面一年間、サンパウロ市のクラブチームで、ブラジルっ子に混じって本場のサッカーを学びます。「向こうでは、自分の得意なフライントやテクニクを伸ばしてきます。将来は地元鳥栖フューチャーズの選手になりたい」と期待に胸をふくらませます。

Viva! ビバ スポーツ 45

Jリーガー夢見て 単身ブラジルへ

精一杯頑張ってきました。田代中学校を今卒業したばかりの野田幸徳君（15歳、浅井町）が将来のJリーガーを夢見て四月十日、サッカー留学のため単身ブラジルへ出発しました。 野田君は幼稚園の時からサッカーを始め、

た野田君は、一年生の時に所属した上峰ジュニアユースクラブで、二年間留学を経験した同クラブ出身の石橋正浩君（現・青森山田高校）と知り合い、ブラジルでの体験などを聞いて決意を固めました。「一人っ子なので近くにいてほしい」と最初反対していた両親も本人の熱意に折れ、留学を許可。総反対の親類もすべて一人で説得しました。 ブラジルでは当面一年間、サンパウロ市のクラブチームで、ブラジルっ子に混じって本場のサッカーを学びます。「向こうでは、自分の得意なフライントやテクニクを伸ばしてきます。将来は地元鳥栖フューチャーズの選手になりたい」と期待に胸をふくらませます。

さわやかさん <25>

日本通運は昭和十九年から鳥栖市で営業を開始。現在では国内外約千八百拠点の営業網を活用し、小さなものから大きなものまで、様々な商品の輸送をお引き受けする一方、約八千坪の倉庫では、商品の保管や商品の値付け・箱詰めといった流通加工サービスのほか、陸の港として輸出入に伴う通

関業務も行いなど、お客様の多種多様なニーズにお応えしています。 私は倉庫の商品の在庫管理と出荷手配を担当。 出荷時は商品の間違いがないか注意しています。 趣味は野球観戦で、巨人の大ファン。宮崎キャンプには毎年三回は見学に。鳥栖でもプロの試合が見れるといいですね。



日本通運(株)鳥栖支店勤務 山下 きよみさん (25歳、桜町)

福祉

入院食事・訪問看護療養費の一部負担金を助成

市では昨年十月一日からの保険療養費の制度改正により、重度心身障害者、母子家庭等、乳幼児の各医療費助成からの助成対象外となった「入院食事療養費」と新設された「訪問看護療養費」の一部負担金（保険診療にかかる自己負担分）を四月一日以降の診療分から助成します。

申請の方法はこれまでどおりですが、各申請書の様式が変わります。詳しくは福祉事務所社会係（☎3555）へ。

青い鳥郵便はがきを差し上げます

鳥栖郵便局では、一級と二級の身体障害者手帳をお持ちの方に青い鳥郵便はがき（五

十円）を二十枚差し上げています。ご希望の方は五月三十一日までに最寄りの郵便局でお申し込みください。申込用紙は郵便局、福祉事務所に用意しています。詳しくは鳥栖郵便局（☎2042）へ。

社協でふれあい通信発行

社会福祉協議会では、ひとり暮らしのお年寄りや高齢者を抱えている家族の方を対象に、二か月に一回「ふれあい通信」を発行しています。同通信はB5サイズ四ページで、内容は福祉サービスの紹介や介護用品の案内、健康などに関する日常生活上の注意、簡単な料理の紹介など。

ご希望の方は同協議会（☎3555）へ。

赤十字社員と社協会員ご協力をお願いします

赤十字社は災害被災者の救護をはじめ、医療活動や血液事業、看護婦の養成など、私

たちの身近なところで様々な活動を行っています。今年も各町区の区長さんを通じて、普通社員（三百五十円）と特別社員（二万円以上）を募集しています。また、社会福祉協議会会費についても一世帯につき百五十円をお願いしています。赤十字活動、社会福祉活動への市民のみならずのご理解とご協力をお願いします。

詳しくは社会福祉協議会（☎3555）へ。

募集

ふれあい農園入園者

市農林課では、都市住民に土に親しみ、作物を育てる喜びを体験してもらう「ふるさと農園」の入園者を募集しています。

場所 河内町樋渡（やまびこ山荘から西へ七百メートル）
区画 個人一区画十五平方メートル
団体一団四十五平方メートルから七十五平方メートルまで
貸出期間 来年三月末まで（更新可）
料金 個人一年間一区画五千円▽団体一団一萬五千円から二萬五千円まで
申し込み 農林課農政係（☎

お年寄りのと交流をテーマにした作文・絵

十月の「ねんりんピック'95しまね」開催に向けて（財）長寿社会開発センターでは「小学生作文」と「小学生の絵」を募集しています。

作品は▽作文はA4で書き四百字詰め原稿用紙三枚以内▽絵は画用紙四つ切（五四〇×三八一ミ）。応募資格は小学校児童。祖父、祖母、近所のお年寄りなどと交流して学んだこと、感じたこと、いきいきと活動している姿などを作文や絵にしてご応募ください。詳しい応募案内は、社会福祉協議会（☎3555）に用意しています。

工業統計調査 広報用ポスター

全国の製造業を営む事業所を対象に毎年実施されている工業統計調査の広報用ポスターを募集します。

規格 用紙は縦五九センチ・横四二センチで縦長に使用、色は四色以内（白は除く）。図案には「通商産業省」都道府県「市区町村」「工業統計調査」平成七年七月二十三日三十一日の文字を必ず入れること

応募期間 五月一日から六月

二十三日まで

応募方法 作品の裏に住所氏名、職業（学校名、学年）を明記し、直接または郵送で県企画局統計課（〒840佐賀市城内一―一五九☎0952257037）へ

21世紀の水や川の作文・絵・イラスト

建設省では、より安全でより快適な生活のため「自然災害をどう防いだらいいか」「水資源をどう確保したらいいか」「どんな水辺環境が望ましいか」など二十一世紀の水と川のことについてあなたの夢やアイデアを募集しています。

規格 作文は四百字詰め原稿用紙十枚以内（ワープロ可）。絵・イラストはB4サイズからB2サイズまで

応募方法 六月三十日までに、作品名、住所、氏名、年齢、職業（学校名、学年）、電話番号を明記し郵送で建設省九州地方建設局河川部河川計画課「水21物語」事務局（〒812福岡市博多区博多駅東二―一七☎092―471―6331）へ

「魅つめよう佐賀」県民バスツアー

とき 六月四日（日）
行き先 鍋島藩窯公園、伊万

里焼窯元、伊万里ふるさと村、チャイナ・オン・ザ・パーク、柿右衛門窯、九州陶磁文化館など

対象 転勤などで平成六年四月一日以降、新たに県民となった中学生以上の方（保護者同伴の場合に限り、小学生の参加も可）

参加料 一人千五百円

申し込み はがきまたはFAXに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先とその電話番号、県内に転入された年月日、利用する集合地（鳥栖市役所前、JR基山駅前、佐賀市役所前、北方町役場前のいずれか）を明記し、五月十九日までに県企画局生活文化課県民バスツアー係（☎0952257340 FAX☎7327）へ

スポーツ

ファミリーハイキング

◆史跡めぐりハイキング「山城を訪ねて（勝尾城・城山コース）」

とき 五月十四日（日）午前九時半
ところ 四阿屋駐車場集合

参加料 無料
定員 六十人程度

パパ撮っし



木原正純さん、由紀子さんの二男

たくま くん

（9か月・曾根崎町）

●ママからひと言

健やかに大きく、伸び伸び育ってね

持ってくるもの ● 昼食、水筒
 雨具、タオル、筆記用具など
 申し込み ● 教育委員会社会体
 育課(☎3522)へ

Ms(ミズ)フレッシユ ス ポ ー ツ

女性向けの手軽にできるス
 ポーツ(エアロビクス、ヨガ、
 太極拳、ニュースポーツなど)
 を年間を通して行います。

初回はエアロビクス。運動
 不足解消にぜひご参加を。

とき ● 五月十八日(木)から
 の毎週木曜日午前十時~正午

ところ ● 鳥栖勤労者総合福祉
 センター(曾根崎町)

参加料 ● 無料

持ってくるもの ● 運動ができ
 る服装、上靴、タオルなど

申し込み ● 教育委員会社会体
 育課(☎3522)へ。申し
 込みは随時受け付けています

保健

老人保健の自己負担額 一部引き上げ

今後も増え続ける老人医療
 費をまかなう老人保健制度の
 運営安定化を図るため、老人
 保健で診療を受ける場合の自
 己負担額が、四月一日から次
 のとおり変わりました。

詳しくは保健課健康保険係
 (☎3582)へ。

外 来 ● 一月につき千十円
 (現行二千元)

入 院 ● 一日につき七百円
 (現行どおり)

母と子の健康講演会

保健センターでは、これか
 ら、お母さんになる方、育児
 中のお母さんを対象に、母と
 子の健康講演会「母乳育児と
 アレルギーについて」を開き
 ます。

とき ● 五月十九日(金)午後
 一時~三時

ところ ● 保健センター
 講師 ● 橋本武夫先生(聖マ
 リア病院副院長)

申し込み ● 保健センター(☎
 3650)へ

日本脳炎予防接種

とき ● 一回目●五月九日
 (火)・十日(水)・十一日(木)
 ・十二日(金)・十六日(火)・
 十七日(水)▽二回目●五月二
 十四日(水)・二十五日(木)・
 六月一日(木)・二日(金)▽追
 加●六月十二日(月)

ところ ● 保健センター

対 象 ● 三歳以上の幼児、小
 学校四年の児童、中学校三年
 の生徒(市内通学者を除く)
 注 意 ● 昨年二回接種した者
 は一回、今年初めての者は二

回受けてください。その他の
 者は毎年一回です▽基礎免疫
 ができていれば、小学四年生
 と中学三年生以外追加接種は
 受けられません▽幼児は必ず
 母子手帳をお持ちください

問い合わせ ● 保健センター
 (☎3650)へ

催し

行政サービス特設相談所

五月のさわやか行政サービ

ス推進月間にちなみ、佐賀行
 政監察事務所では、特設相談
 所を開設します。

行政相談委員や佐賀行政監
 察事務所・市の担当職員がみ
 なさんの行政全般に関する意
 見や要望、苦情などをお受け
 します。お気軽にご相談くだ
 さい。

とき ● 五月十日(水)午前九
 時半~午後三時半

ところ ● 市役所二階第一会議
 室

問い合わせ ● 生活環境課市民
 相談係(☎3576)へ

「ご存じですか

春の交通安全県民運動

市交通対策協議会では、五
 月十一日から二十日までの春
 の交通安全県民運動期間中、
 鳥栖駅前での黄色い羽根の配
 布による交通安全意識の高揚
 を図るほか、街頭でのシート
 ベルト着用指導、違法駐車
 の取り締まりなどの活動を行
 います。

スローガン「ゆずり合い
 笑顔とマナーで 安全運転」
自動車税は5月末までに

自動車税の納税通知書は五
 月十一日ごろ郵送されます。
 五月三十一日までに忘れずに
 納めましょう。

自動車税を納付したとき、
 納税通知書の右片が「納税証
 明書」になりますので、車検
 証と一緒に大切に保管してく
 ださい。

詳しくは佐賀県税事務所
 (☎0952303161)へ。

麻疹(はしか) 予防接種

問い合わせ: すこやかセンター(保健センター☎3650)へ

麻疹(はしか)予防接種を次の要領で実施します。

- ◎対象 = 1歳以上3歳未満の幼児
- ◎実施期間 = 6月1日(日)~同30日(金)
- ◎接種料金 = 無料
- ◎申し込み = 5月25日(日)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください
- ◎注意 = ①すでに、はしかにかかったことがある者と麻疹(はしか)の予防接種が済んでいる者は受けられません ②人によっては、接種後1週間ぐらいで発熱、発しんといった麻疹症状が出ることがあります

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間
有吉医院	宿 町	33526	月 ~ 金 曜 日	14:00~16:00
石田医院	古賀町	22722		15:00~17:00
野下医院	曾根崎町	33282		14:00~17:00
今村病院	轟木町	225550	月 曜 日	14:30~16:30
権藤医院	田代上町	22978		15:00~18:00
前山内科	宿 町	550005		13:00~16:00
武田内科	村田町	41011	火 曜 日	15:00~17:00
古賀内科医院	宿 町	33204		14:00~15:00
宮崎医院	東 町	332083		15:00~16:30
古賀病院	本通町	33771	火・木曜日	14:00~15:00
ひよし小児科	宿 町	22677		13:00~14:00
古賀医院	原古賀町	33457		14:00~15:30
玄々堂内科	曾根崎町	332151	月・火・水・金曜日	15:30~17:00
齊藤内科医院	東 町	222016		10:00~12:00
高尾内科	京 町	332328		14:00~16:00
三輪堂医院	元 町	332281	火・水・木曜日	14:00~16:00
小児科村上医院	古野町	332450		第2・4火曜日

■「朝日山学園」建設のためのチャリティー大バザー

朝日山学園設立準備委員会では、6月4日(日)午前10時～午後3時、社会福祉会館(ふれあい広場)で開かれる、知的障害を持つ人が通っている施設「朝日山学園」建設のための大バザーを行います。ご家庭で不要なものなどバザーにご提供いただける品物がある方は、ご連絡ください。販売できる品物なら何でも結構です。連絡先・昼/手をつなぐ親の会鳥栖教室(社会福祉会館内 ☎ ☎ 6080) 夜/上尾央子(儀徳町 ☎ ☎ 0276) へ。

■国税専門官を募集

受験資格は昭和43年4月2日から同49年4月1日までに生まれた者。申込期間は5月8日～同15日。第1次試験は6月17日(土)・18日(日)(発表日9月6日)。問い合わせは福岡国税局総務部人事第二課(福岡市 ☎ 092-411-0031) へ。

■電話相談「がん110番」

県は、がんに関する正しい知識や情報を提供する電話相談「がん110番」を設置。毎週月・水曜日午前9時から午後1時まで、毎週金曜日午後1時から同5時まで(祝日の時は休み)、専任の保健婦または医師が県民のみなさんからの相談をお受けします。相談内容は①がん患者とその家族の治療、病状、日常生活についての悩みごと②がん検診、治療などに関すること③がんに関する一般知識、統計情報の提供など。電話番号は0952 ☎ 7374です。お気軽にご利用ください。

■日商簿記検定試験

6月11日(日)午前9時(1・3級)▷午後1時(2・4級)。受験料は1級7,000円2級4,000円3級2,000円4級1,500円。申し込みは5月10日までに鳥栖商工会議所(☎ ☎ 3121) へ。

昨年11月の公演のシーン



市民劇団では、昨年十一月の文化祭で公演した『悪夢はめぐる五十年——鳥栖空襲一〇〇人の霊に捧ぐ』への市民などからの要望が多いことなどから、再演を決定。五月十四日(日)午後一時半から市民文化会館で公演します。入場料五百円。

内容は、鳥栖空襲を題材に、ある一家を中心に出征の場面や防火訓練、竹槍訓練の様子など戦時下の鳥栖に住む庶民の暮らしやその時の思いを再現したもので、戦争の悲惨さ、無意味さを訴えています。現在、劇団員たちも再演に向けて、練習に余念がありません。

もう一度ご覧になりたい方前回はご覧になれなかった方はぜひ、おいでください。

もう一度ご覧になりたい方前回はご覧になれなかった方はぜひ、おいでください。

もう一度ご覧になりたい方前回はご覧になれなかった方はぜひ、おいでください。

市民劇団が再公演 5月14日(日)午後1時半から

人権擁護委員

松雪、弓両氏に委嘱

任期満了に伴う人権擁護委員の委嘱について法務省は、三月十五日付で松雪正義さん(67歳、本町)と、楠田正義さん(68歳、村田町)の後任として弓國敏さん(59歳、西

田町)に委嘱しました。同委員は、人権相談に対する助言や指導、人権侵犯事件の調査・処理、人権思想の啓発・高揚などのほか、国民の基本的人権が侵されないよう

監視します。任期は三年。松雪さんは昭和五十九年県庁を退職し、平成四年から同委員。弓さんは昭和三十三年に佐賀大学を卒業後、市内小学校教諭を歴任、麓小学校教頭、若葉小学校校長を経て今年三月退職。また、三月十四日付で退任された楠田さんは平成三年から一期三年間、委

員として活動されました。長い間お疲れさまでした。鳥栖市の委員定数は六人で、松雪、弓両氏のほか、次のみなさんが現在、委員として活動されています。相談は無料

で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。江口ナミ子(今泉町)▽佐藤芳実(姫方町)▽佐藤勇夫(神辺町)▽楠田文子(平田町)「敬称略」

夏に備えて水道の洗管作業

水道課では、夏に向かって水の使用量が増える前に「水あか」の流出などを防ぐため、五月十二日から同三十日までの日程で水道の洗管作業を行います。

山浦団地、原古賀町、原古賀町住宅区
十九日(金)●高田町、安楽寺町、水屋町、酒井東町(赤川地区)
二十三日(火)●真木町、今泉町、藤木町、酒井西町、酒井東町、南部団地
二十六日(金)●蔵上町、養父町、古賀町、萱方町、浅井町、古賀団地、柳団地、宿町、今町、田代大官町、田代上町、田代昌町、田代新町、田代本町、加藤田町、柚比町
三十日(火)●曾根崎町、原町、飯田町、姫方町、幡崎町、永吉町

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)では、高齢者への職業紹介や雇用相談などを行っているが、現在企業から次のような求人申し込みがあつていきます。詳しくは同相談室(☎ ☎ 3556) へ。

- 倉庫作業員(藤木町)：男50～60歳、14万4千円
- 溶接工(上峰町)：男20～60歳、16万2千500～25万円
- 警備員(村田町)：男20～65歳、12万～13万7千350円
- 看護婦・看護師(萱方町)：性別不問、16万3千500～21万2千500円
- 清掃員(江島町)：性別不問、時給600～630円
- オムツ整理(西新町)：女18～60歳、日給4千700円



やまびこ山荘

キャラクターの愛称を募集



登山編



温泉編

ふれあいの里振興協会ではやまびこ山荘のオープン一周年を記念して、施設のロゴマークと、市の鳥「メジロ」をモチーフしたキャラクターを作り、このキャラクターにふさわしい愛称を次のとおり募集しています。

ロゴマークは二つの三角形を組み合わせ、やまびこ山荘の建物の形と緑いっぱいの森をシンボル化しています。愛称を募集するキャラクターは、メジロを擬人化した親しみの持てるもので、温泉、登山、サッカーの三種類があり、パンフレットや封筒など施設のピーアールに活用されます。

【応募資格】 資格は一切問いません。どなたでも応募できます。

【応募方法】 官製はがき一枚に愛称一点と、①住所②氏名③年齢④性別⑤職業(または学校名・学年)⑥電話番号を明記のうえ、左記のあて先まで応募ください。一人で複数の応募もで

きますが、作品ははがき一枚につき一点とさせていただきます。

【あて先】 〒841 佐賀県鳥栖市河内町二三五二番地やまびこ山荘

【締め切り】 六月十五日(木)

【賞】 採用作品には賞品を贈ります

【その他】 ①作品は応募者本人の創作で未発表のものに限ります②採用した作品はやまびこ山荘に帰属します

【問い合わせ先】 やまびこ山荘(☎0942-5005)

中世山城と筑紫氏

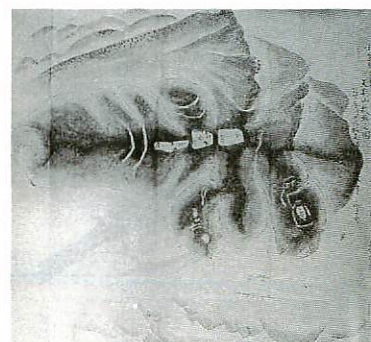
Vol.35 島津合戦 その十

大善寺を脱出後、筑紫広門が島津方に奪われていた一ノ嶽城、勝尾城を奪還したことについて前回ふれましたが、今回はその後の動きについてみていきます。

『筑紫道安筑紫家由緒書』によれば「……二三日過、広門様基養父被成御出、惣而人数被召連、秋月領分基養父○近在々御焼拂被成候、頓て上野様五ヶ山より勝尾へ御移候て、太閤様九州御出馬を被成御待候、』と記されています。

また『九州治乱記』には、まだ島津氏と同心していた龍造寺氏に属する荒平城(福岡市早良区)を攻め、手中に収めたことが記されています。

これらの件が、島津合戦にかかわる最後の記述で、それによれば筑紫広門は勝尾城奪還後、基養父はもとより、秋月領まで兵を進め、おそらくその領地の一部を手中に収めたこと、さらには龍造寺氏の属城まで攻めたこと、その上で豊



筑紫氏の東の拠点 天判山城の図(内閣文庫蔵)

臣秀吉の九州出馬を待ったことなどがうかがわれます。

おそらく筑紫広門は、北部九州からの島津勢の撤退を機に、自らの実力をもって近隣を切り従えようとしたものと考えられます。

枕は髪形にあったものが必要であり、昔は菅枕・こも枕・箱枕などが用いられてきました。若者宿で多くの人が寝る時などは一本の長い木を枕にし、起こす時はその一端を蹴ったり叩いたりして一斉に目を覚まさせていたそうです。男はマゲ、女は日本髪に結っていた時代は箱枕が一般的に用いられていました。男性用は木地を台形状に整形した平らなもの、女性用は底を舟底のようにわん曲させたもので、舟底枕とも呼ばれ、

いずれも頭を当てる部分には木綿布を円筒状に縫い、その中にソバガラなどでくり付けていました。もとは枕は敷き布団の外に置いていたのですが、上に置くようになってから現在使っているような低く平たい形になりました。また、中に詰めるものは、昔はソバガラ、モミガラや頭が冷えて良いというので、小豆などを入れたものもありましたが、現在はクッション性に富んだ発泡性スポンジや石油樹脂製の材料が多用されています。



VOL.63 ● 枕

消えゆく民具

【生活用具編】

市政運営など 7分野で 市政功労者21人を表彰



被表彰者のみなさんと市三役、議長、教育長

平成七年の市政功労者表彰式が四月三日、市役所三階大会議室で行われ、市政運営や文化振興、民生の安定など七分野で献身的な努力をされ功績が顕著な二十一人の方を表彰しました。

式では山下市長が「常に地域社会の発展と福祉の増進のために率先して、献身的な活動を続けてこられたみなさんの長年のご尽力とご苦労に対し、改めて敬意と感謝の意を表します。これからも行政や地域の指導者として、また市民の模範として一層のお力添えをお願いします」とあいさつ。

一人ひとりに表彰状と記念品を贈って功績をたたえ、労をねぎらいました。

表彰を受けた方は次のみなさんです。おめでとうございます（敬称略）。

【市政の運営に貢献】久保忠夫（72歳、田代新町、市嘱託員）▽白水十策（71歳、田代町、同）▽松隈弘（65歳、袖比町、同）▽古澤義之（77歳、下野町、特別土地保有税審議会委員）

【教育、学術、技芸、体育

など文化の振興に貢献】井上

清人（61歳、本通町、市体育協会役員）▽緒方勝一（57歳、布津原町、同）▽故・津田智啓（平田町、同）▽今福才子

（60歳、山浦町、市体育指導委員）▽久保山照美（52歳、原町、同）▽伊東シゲ子（72歳、宿町、市文化連盟役員）

▽木塚シズノ（68歳、本通町、同）▽花田博治（68歳、桜町、同）

【民生の安定に貢献】原春雄（74歳、加藤田町、民生委員・児童委員）

【保健衛生に貢献】權藤鶴雄（61歳、宿町、学校歯科医）▽橋本陽男（51歳、鎗田町、同）

【納税等に貢献】江寄涉（79歳、幸津町、納税組合長）▽前間歌子（79歳、姫方町、同）

【治安の維持、人命救助、水火灾等の防護に貢献】井手本敏幸（51歳、曾根崎町、市消防団幹部）▽筑紫廣志（46歳、儀徳町、同）

【奇特な行為があり、又は篤行にして市民の模範とするにたる方】酒井義人（79歳、原町）▽千歳敦子（52歳、西新町）

人口	平成7年4月1日現在			世帯数
	総数	男	女	
	56,266(-219)	26,900(-111)	29,366(-108)	17,688(-78)

5月の納税
納期限●5月31日
固定資産税（1期分）

水道の修繕
鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください



市の木もちのき
(クロガネモチ)

市の花
ハナシヨウブ

市の鳥メジロ